

学科 学年	留学生 3年	科目 分類	日本事情 Japanese Culture	講義 選択	H22 通年 2単位	学習教育 目標 1	担当	佐藤崇徳・平田陽一郎 SATO T. & HIRATA Y.
概要	日本で生活を送るうえで必要な日本の社会・文化に関する基本的な知識を身につける。日本語で書かれた様々な文書（新聞，広報誌，掲示など）を読み，各種の申し込みや問い合わせなどの手続き方法や関連する日本語表現について学ぶ。また，日本社会に根付いている生活文化に触れる機会を設け，実体験を通じて日本への理解を深める。テーマ学習では，設定されたテーマに基づいて情報を収集・整理し，発表・話し合いをする。							
科目目標 (到達目標)	日本の生活文化を理解しようとする姿勢を持ち，様々な手段を通して日本の社会事情に関する情報を収集・整理し，また，発表・議論することができる。							
教科書 器材等	必要に応じて教員が用意した資料プリントを配布する。							
評価の基準と 方法	テーマ学習の過程における積極姿勢と成果発表により評価する（100％）。							
関連科目	日本語							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		ガイダンス						
第2回		自己紹介 日本と母国との社会の違いに留意しながら自分の経歴を説明する						
第3回		日本の社会，日本人の生活に触れる 沼津高専に近接する地域を歩く						
第4回		日本の社会・文化を学ぶ						
第5回		"						
第6回		日本の社会，日本人の生活に触れる 沼津・三島の中心市街地を歩く						
第7回		日本語で書かれた文書を読む 自治体の広報誌						
第8回		日本語で書かれた文書を読む 新聞						
第9回		テーマ学習「見学旅行を企画・準備する」						
第10回		"						
第11回		"						
第12回		見学旅行「日本の社会，日本人の生活に触れる」						
第13回		"						
第14回		"						
第15回		テーマ学習「高専祭への出展を企画・準備する」						
第16回		"						
第17回		"						
第18回		"						
第19回		"						
第20回		"						
第21回		"						
第22回		テーマ学習「日本社会で学ぶ・生活する」						
第23回		"						
第24回		"						
第25回		"						
第26回		"						
第27回		"						
第28回		"						
第29回		"						
第30回		まとめ						
オフィス アワー		第1回の授業において案内する。						
授業アンケート への対応		留学生と相談しながら要望に沿った授業を展開する。						
備考								
更新履歴		20100326 新規						